

令和4年度 小・中学校教育課程研究協議会に係る各部会の改善の重点

部会名

小学校

生活科

改善の重点

- ① 具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考えることができるようにするため、見付ける、比べる、たとえば、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習活動を行うようにすること。
- ② 単元のまとまりを見通して、1人1台端末などの情報機器について、その特質を踏まえ、児童の発達の段階や特性及び生活科の特質などに応じて適切に活用するようにすること。

1 設定理由

生活科の目標の冒頭には「具体的な活動や体験を通して」とある。これは、子どもが体全体で身近な環境に直接働きかける創造的な行為が行われることを重視していることを示している。一人一人の子どもの思いや願いを実現していく一連の学習活動において、直接対象と関わる体験活動と表現活動とが豊かに行き来する相互作用を充実させることが大切である。気付きの質を高めるという視点に立ち、気付いたことを基に考えることができるようにするため、見付ける、比べる、例える、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習活動を行うことが重要である。児童の気付きは教師が行う単元構成や学習環境の設定、学習指導によって高まることから、これまで以上に意図的・計画的・組織的な授業づくりが求められる。

GIGA スクール構想により、1人1台端末が導入され、その活用促進が期待される。生活科の指導における1人1台端末の活用については、学習指導要領の規定を踏まえ、低学年の子どもの発達の段階や特性に十分配慮して、資質・能力の育成に向けて効果が上がるように、より一層計画的に取り入れることが重要である。

また、学習評価については、日々の授業の中で子どもの学習状況を適宜把握し指導の改善に生かすことに重点を置くことが大切である。生活科においても、「指導と評価の計画」を作成し、観点別の学習状況について評価する時期や場面を精選することが求められる。

◆学習指導要領第2章第5節生活第3の2(4)

学習活動を行うに当たっては、コンピュータなどの情報機器について、その特質を踏まえ、児童の発達の段階や特性及び生活科の特質などに応じて適切に活用すること。

生活科の指導においてICTを活用する際のポイント

ICT端末の特質を踏まえる

- ・学習対象と教室を静止画でつなぐ。
- ・学習対象と教室を動画でつなぐ。
- ・教育資源と教室を通信でつなぐ。
- ・静止画や動画などの情報を、いつでも、どこでも、繰り返し振り返って学習を深める。
- ・児童一人一人が保存・蓄積した情報で、児童同士の対話を促す。

など

低学年児童の発達の段階や特性を十分配慮して、資質・能力の育成に向けて効果が上がるよう、より一層、計画的にICT端末を取り入れることが重要である。

低学年児童の特性、生活科の特質に応じて活用する

低学年児童の特性

- ・対象（身近な人々、社会及び自然）を自分との関わりで一体的に捉える。
- ・直接関わる活動や体験を好む。 など

生活科の特質（解説P9）

- ・児童の生活圏としての学校、家庭、地域を学習の対象や場とし、そこでの児童の生活から学習を出発させ、学習したことが、学校、家庭、地域での児童の生活に生きていくようにする。
- ・身近な人々、社会及び自然と直接関わる活動や体験を重視し、児童の思いや願いを生かし、主体的に活動できるようにする。

- ・身近な人々、社会及び自然について気付くことができるようにするとともに、そこに映し出される自分自身や自分の生活について気付くことができるようにする。

2 研究を進めるに当たって

(1) 実践に当たっては、以下の点に留意すること。

- ① 気付きの質を高めるため、試行錯誤や繰り返す場の設定、伝え合い交流する場の工夫、振り返り表現する機会の在り方、子どもの多様性を生かし学びを豊かにする学習指導を重視すること。
- ② 低学年の子どもらしさを生かした学習活動を展開しつつ、生活科の各内容を踏まえて構想した単元における資質・能力が確かに育成されるよう、ICT 端末を活用していくようにすること。
- ③ 具体的な活動や体験を通じて、どのような資質・能力の育成を目指すのか、単元の評価規準における具体的な子どもの姿を想定し学習評価を行うこと。

(2) 参考とすべき資料

- ① StuDX Style（文部科学省：<https://www.mext.go.jp/studxstyle/index2.html>）
- ② 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（国立教育政策研究所 令和2年6月）
- ③ 「早わかり！単元計画の作成手順」（<https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2101016.pdf>）